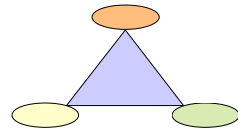


「慰安婦」問題 国連ロビイング13年と その成果をふまえて



前田朗さんを囲んで学習会

日時：11月25日（金）

午後6時30分～8時30分（午後6時開場）

場所：NPOボランティア交流センター（セミナールーム）

福岡市中央区大名2 6 46 TEL092-724-4801

会場カンパ 300円

戦後60年！とんだ選挙結果になりました。

小泉自民党に白紙委任状を渡すような事をして良いのかと怒りのもっていきようがない気持ちです。福岡ではこの間、戦後補償問題・「慰安婦」問題で国会質問をしていただき、協力していただいたお二人が議席を失われました。今後も国政のために働いてほしい、意欲も能力もある人材が議席を失ったことに悔しさが募るばかりです。戦後補償問題の法的解決は先が読めないほど困難になってきました。

その中で、これからどのように運動を組み立て、持続させて行くのか考え、討論したいと思います。

1992年にはじめて国連・人権委員会で「慰安婦」問題が課題にのぼってから、13年が経ちました。この間、人権委員会、人権小委員会を中心として、ILO、女性差別撤廃委員会でも「慰安婦」問題は課題となり、日本政府に真摯に対応するよう勧告が出されてきました。

この国連での活動を継続され、この夏もジュネーブで開催された国連人権促進保護小委員会に参加された前田朗さんに日本軍性奴隷制や日本の戦後補償問題に関連する議論の様子を報告してもらおうと同時に、この13年を振り返ってお話していただきます。

原点に立ち、運動の方向性を模索するため、議論していきたいと考えています。

皆様のご参加をお待ちします。

主催：早よつくろう！「慰安婦」問題解決法ネット・ふくおか

連絡先：花房恵美子 TEL092 713 1879

前田朗さん 東京造形大学教授。日本民主法律家協会理事。専攻は刑事人権論・戦争犯罪論。著書に「人権ウオッチング」（凱風社、2000年）、「戦争犯罪論」（青木書店、2000年）他多数